

## 大天使聖ミカエルへの祈り

<文語>

大天使聖ミカエル、戦いにおいてわれらを護り、悪魔の凶悪なる謀計（はかりごと）に勝たしめ給え。天主のかれに命を下し給わんことを伏して願ひ奉る。

あゝ天軍の総帥、靈魂をそこなわんとてこの世をはいかいするサタンおよびその他の悪魔を、天主の御力によりて地獄に閉込め給え。アーメン。

<口語>

大天使聖ミカエルよ、戦いにおいて、わたしたちを守り、悪魔の凶悪（きょうあく）なはかりごとに勝たせてください。

神がかれに命じてくださいますように、伏して願ひします。

ああ、天軍の総帥（そうすい）よ、靈魂をそこなおうとして、この世をさまようサタンと他の悪霊たちを、神のおん力によって地獄にとじこめてください。アーメン

[教会認可 東京1958-9-18 大分1986-1]

## 茶色のスカプラリオの聖母への奉献の祈り

茶色のスカプラリオの着衣式をした方が毎朝祈る祈り

<文語>

ああ、我<sup>わが</sup>神<sup>われ</sup>よ、我<sup>おんこ</sup>は御子イエズスの尊<sup>おんち</sup>き御血<sup>わが</sup>を今日の我<sup>わが</sup>すべての思<sup>わが</sup>い、言<sup>わが</sup>葉、行<sup>わが</sup>いと合<sup>わが</sup>わせて捧<sup>わが</sup>げ奉<sup>わが</sup>る。我<sup>わが</sup>は被<sup>わが</sup>る<sup>わが</sup>こと<sup>わが</sup>の能<sup>わが</sup>う<sup>わが</sup> あらゆる免<sup>わが</sup>賞<sup>わが</sup>と功<sup>わが</sup>徳<sup>わが</sup>を得<sup>わが</sup>ん<sup>わが</sup>ことを望<sup>わが</sup>み、己<sup>わが</sup>自身<sup>わが</sup>ととも<sup>わが</sup>に それら<sup>わが</sup>を御<sup>わが</sup>身<sup>わが</sup>が、その<sup>わが</sup>いと尊<sup>わが</sup>き御<sup>わが</sup>血<sup>わが</sup>の功<sup>わが</sup>徳<sup>わが</sup>を、とり<sup>わが</sup>わけこのスカプラリオ<sup>わが</sup>によって分<sup>わが</sup>配<sup>わが</sup>することを任<sup>わが</sup>じ給<sup>わが</sup>うた汚<sup>わが</sup>れなき聖<sup>わが</sup>マリア<sup>わが</sup>に捧<sup>わが</sup>げ、聖<sup>わが</sup>母<sup>わが</sup>がそれら<sup>わが</sup>を御<sup>わが</sup>身<sup>わが</sup>がも<sup>わが</sup>っとも望<sup>わが</sup>み給<sup>わが</sup>うこと<sup>わが</sup>に使用<sup>わが</sup>し給<sup>わが</sup>わん<sup>わが</sup>ことを乞<sup>わが</sup>い願<sup>わが</sup>ひ奉<sup>わが</sup>る。幸<sup>わが</sup>いな<sup>わが</sup>る御<sup>わが</sup>母<sup>わが</sup>よ、我<sup>わが</sup>を御<sup>わが</sup>身<sup>わが</sup>の御<sup>わが</sup>子<sup>わが</sup>より引<sup>わが</sup>き離<sup>わが</sup>さる<sup>わが</sup>ことを許<sup>わが</sup>し給<sup>わが</sup>わす御<sup>わが</sup>身<sup>わが</sup>のもの<sup>わが</sup>として守<sup>わが</sup>りたま<sup>わが</sup>え アーメン

<口語>（文語から私が口語に直したものです。祈る方は、了解の上ご使用ください。）

私の神よ、私は御子イエスの尊い御血を、今日の私の全ての思、言葉、行いと合わせてお捧げします。私は、頂くことの可能な全ての免賞と功德をお受けしたいと望み、それらを私自身とともに、特にこのスカプラリオによって主の尊い御血の功德を分配することを任じられた汚れない聖母マリアに捧げます。聖母が主の最もお望みになることのためにお使いいただきますように。幸いな御母よ、あなたの御子から私を引き離すことをお許しにならず、あなたのものとして私をお守りください。アーメン